



『My-ラップ/オーナー』の貴方様に

## My-ラップ 四半期レポート

### ～運用状況と今後の投資方針～

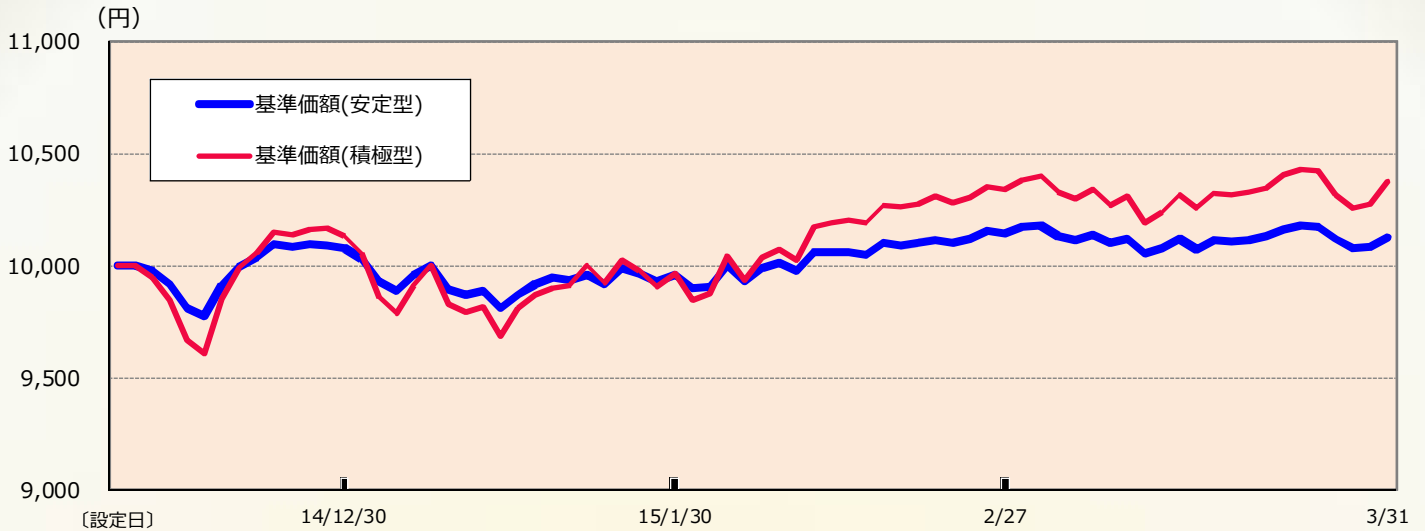
2014年12月-2015年3月号

#### 目次

|               |       |     |
|---------------|-------|-----|
| 基準価額・純資産総額の推移 | ..... | P 1 |
| パフォーマンス分析     | ..... | P 2 |
| 今後の見通しと投資方針   | ..... | P 4 |
| 資産配分の方針       | ..... | P 5 |
| 組入れファンドの状況    | ..... | P 6 |

(注) 本レポートは四半期の運用報告レポートですが、今号は初回のため、設定日(2014年12月11日)より2015年3月末までの期間を対象としています。

## 安定型・積極型 設定来の基準価額の推移（設定日：2014年12月11日）



■ 基準価額は信託報酬控除後の値です。

## 設定来の月別の状況（2014年12月11日～3月末）

### 安定型

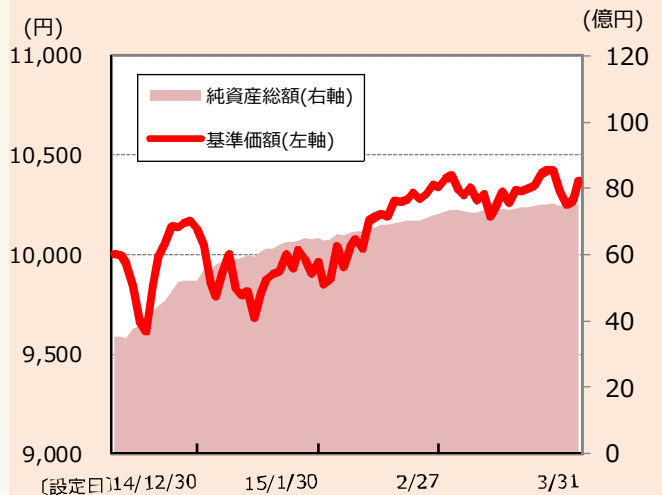
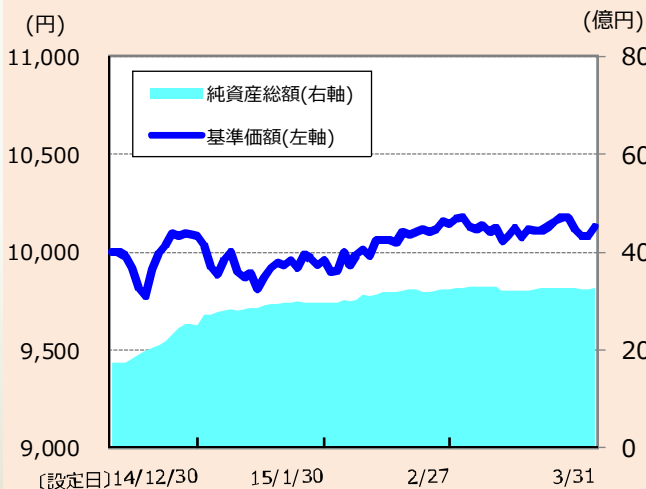
| 基準価額    | 設定来   | 純資産総額   |
|---------|-------|---------|
| 10,127円 | +127円 | 32.60億円 |

| 12月   | 1月     | 2月    | 3月     | 設定来   |
|-------|--------|-------|--------|-------|
| 0.81% | -1.20% | 1.83% | -0.15% | 1.27% |

### 積極型

| 基準価額    | 設定来   | 純資産総額   |
|---------|-------|---------|
| 10,373円 | +373円 | 75.42億円 |

| 12月   | 1月     | 2月    | 3月    | 設定来   |
|-------|--------|-------|-------|-------|
| 1.32% | -1.66% | 3.75% | 0.34% | 3.73% |



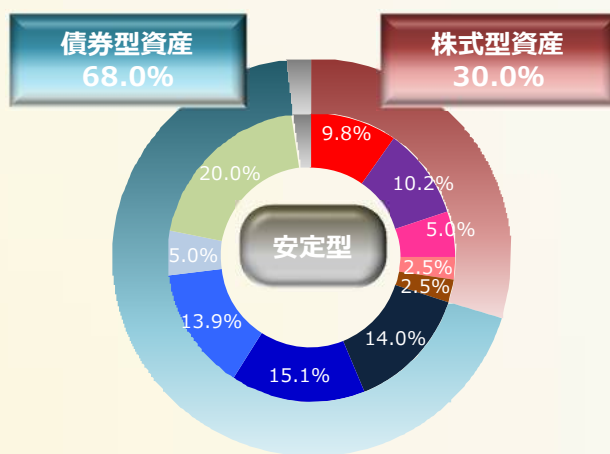
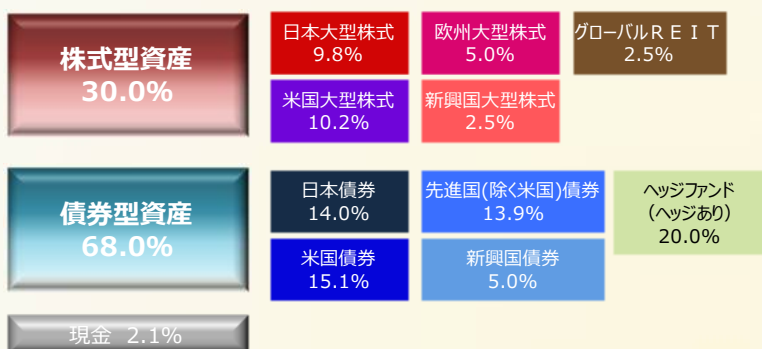
■ 本資料は、投資者の皆様へ「My-ラップ」へのご理解を深めていただくことを目的として作成しています。  
 ■ 掲載されている見解は、本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果を保証するものではありません。

## 今四半期の運用概況

設定当初は、下表の基本配分に沿って各資産を組入れました。3月以降、為替のユーロ安（円高）基調が今後も継続する見通しが高いと考え、ユーロ建て資産が約50%を占める先進国（除く米国）債券への影響を鑑み、先進国（除く米国）債券の投資比率を15%から14%に引き下げました。

3月下旬には、投資比率の再構成（リバランス）を行い、基本配分比率に近づけるため、相対的に上昇率が高く、配分比率が高まっていた日本大型株式、欧州大型株式などの資産を売却し、上昇率が低く（または下落し）配分比率が下がっていた日本債券、ヘッジファンドなどの資産を購入しました。

## 3月末時点の資産配分の状況



## 資産別構成比率の推移と騰落率

| 資産クラス     |                | 資産配分  |       |       | 資産別騰落率 |       |
|-----------|----------------|-------|-------|-------|--------|-------|
|           |                | 基本配分  | 今回末   | 差     |        |       |
| My-ラップ安定型 |                |       |       |       |        | 1.3%  |
| 株式型資産     | 日本大型株式         | 10.0% | 9.8%  | -0.2% |        | 10.9% |
|           | 米国大型株式         | 10.0% | 10.2% | 0.2%  |        | 4.7%  |
|           | 欧州大型株式         | 5.0%  | 5.0%  | 0.0%  |        | 5.6%  |
|           | 新興国大型株式        | 2.5%  | 2.5%  | 0.0%  |        | 0.5%  |
|           | グローバルREIT      | 2.5%  | 2.5%  | 0.0%  |        | 4.7%  |
|           |                | 30.0% | 30.0% | 0.0%  |        |       |
| 債券型資産     | 日本債券           | 15.0% | 14.0% | -1.0% |        | 0.2%  |
|           | 米国債券           | 15.0% | 15.1% | 0.1%  |        | 1.6%  |
|           | 先進国(除く米国)債券    | 15.0% | 13.9% | -1.1% | -7.3%  |       |
|           | 新興国債券          | 5.0%  | 5.0%  | 0.0%  |        | 3.0%  |
|           | ヘッジファンド(ヘッジあり) | 20.0% | 20.0% | 0.0%  |        | -0.6% |
|           |                | 70.0% | 68.0% | -2.0% |        |       |
| 現金        |                |       | 2.1%  | 2.1%  |        |       |
| 為替        | 米ドル/円          |       |       |       |        | 1.3%  |

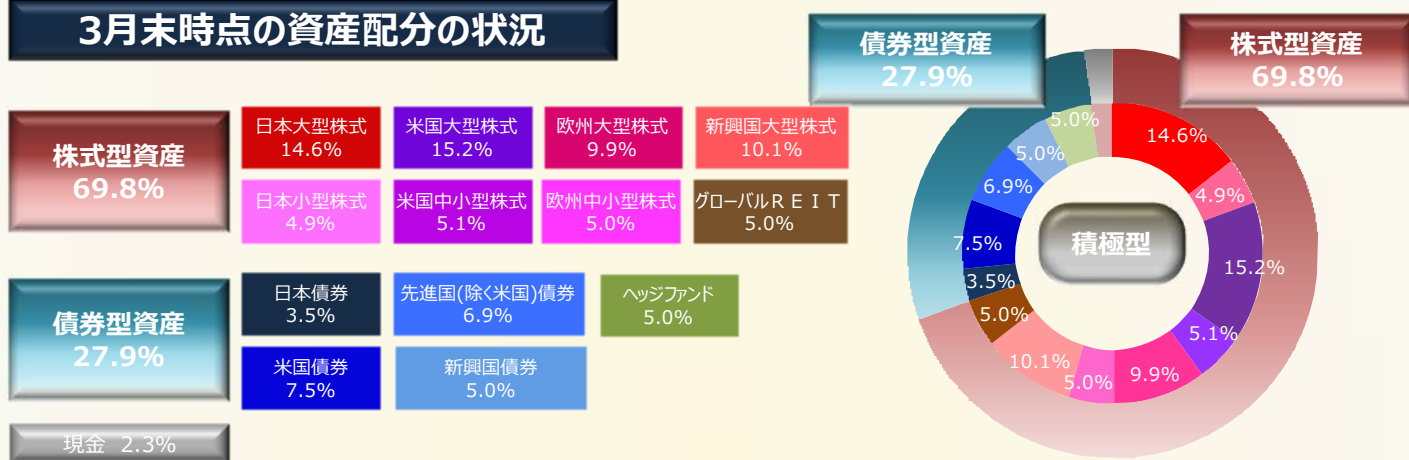
- 四捨五入の関係で、資産配分の合計が100%にならない場合があります。
- 本資料は、投資者の皆様へ「My-ラップ」へのご理解を深めていただくことを目的として作成しています。
- 掲載されている見解は、本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果を保証するものではありません。

## 今四半期の運用概況

設定当初は、下表の基本配分に沿って各資産を組入れました。期中後半にかけては、為替のユーロ安（円高）基調が今後も継続する見通しが高いと考え、ユーロ建て資産が約50%を占める先進国（除く米国）債券への影響を鑑み、3月より先進国（除く米国）債券の投資比率を7.5%から7.0%に引き下げました。

3月下旬には、投資比率の再構成（リバランス）を行い、相対的に上昇率の高かった日本大型株式、欧州大型株式、欧州中小型株式などの資産を売却し、上昇率の低い（または下落した）日本小型株式、米国大型株式、新興国大型株式、国内外の債券、ヘッジファンドなどの資産を購入しました。

## 3月末時点の資産配分の状況



## 資産別構成比率の推移と騰落率

| 資産クラス     |             | 資産配分  |       |       | 資産別騰落率 |  |       |       |
|-----------|-------------|-------|-------|-------|--------|--|-------|-------|
|           |             | 基本配分  | 今回末   | 差     |        |  |       |       |
| My-ラップ積極型 |             |       |       |       |        |  |       | 3.7%  |
| 株式型資産     | 日本大型株式      | 15.0% | 14.6% | -0.4% |        |  |       | 10.9% |
|           | 日本小型株式      | 5.0%  | 4.9%  | -0.1% |        |  |       | 0.9%  |
|           | 米国大型株式      | 15.0% | 15.2% | 0.2%  |        |  |       | 4.7%  |
|           | 米国中小型株式     | 5.0%  | 5.1%  | 0.1%  |        |  |       | 7.1%  |
|           | 欧州大型株式      | 10.0% | 9.9%  | -0.1% |        |  |       | 5.6%  |
|           | 欧州中小型株式     | 5.0%  | 5.0%  | 0.0%  |        |  |       | 8.4%  |
|           | 新興国大型株式     | 10.0% | 10.1% | 0.1%  |        |  |       | 0.5%  |
|           | グローバルREIT   | 5.0%  | 5.0%  | 0.0%  |        |  |       | 4.7%  |
|           |             | 70.0% | 69.8% | -0.2% |        |  |       |       |
| 債券型資産     | 日本債券        | 5.0%  | 3.5%  | -1.5% |        |  |       | 0.2%  |
|           | 米国債券        | 7.5%  | 7.5%  | 0.0%  |        |  |       | 1.6%  |
|           | 先進国(除く米国)債券 | 7.5%  | 6.9%  | -0.6% | -7.3%  |  |       |       |
|           | 新興国債券       | 5.0%  | 5.0%  | 0.0%  |        |  |       | 3.0%  |
|           | ヘッジファンド     | 5.0%  | 5.0%  | 0.0%  |        |  | -0.4% |       |
|           |             | 30.0% | 27.9% | -2.1% |        |  |       |       |
| 現金        |             |       | 2.3%  | 2.3%  |        |  |       |       |
| 為替        | 米ドル/円       |       |       |       |        |  |       | 1.3%  |

- 四捨五入の関係で、資産配分の合計が100%にならない場合があります。
- 本資料は、投資者の皆様へ「My-ラップ」へのご理解を深めていただくことを目的として作成しています。
- 掲載されている見解は、本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果を保証するものではありません。

# 今後の見通しと投資方針

P 4

(2015年3月末時点を基準に、基本的には3~6カ月程度先までの見通しです)

## 総括

世界的に金融緩和が拡大するなか、日・欧を中心に株式市場が堅調に推移しています。株式については、豊富な流動性に下支えされるなか、緩やかな経済の改善に企業姿勢の変化が加わり、国内株式が堅調に推移していくと予想します。債券については、欧州債券価格の対ドル・対円ベースでのマイナス・リターンを見込み、同債券についてやや弱気の投資スタンスとします。為替については、金融政策の方向性の差から、ドルのやや強含みを見込みます。

|       |     | トレンド予想       | 投資スタンス       | 見通し   | リスク要因   |   |
|-------|-----|--------------|--------------|---|---|---|
| 株式型資産 | 国内  |              | やや強気         | 国内経済は、消費増税の影響剥落と実質賃金上昇による消費の回復、設備投資の増加等を背景に、緩やかな成長軌道を辿ると予想します。更に、コーポレートガバナンス強化に伴う企業の経営姿勢の変化が加わり、国内株式は堅調に推移すると予想します。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>欧州景気の想定以上の減速及び債務問題の悪化。</li> <li>原油安による地政学リスク、資源国の経済軟化及び周辺国への波及。</li> <li>米利上げが想定よりも遅れることによる為替の円高推移。</li> </ul>                                 |   |
|       | 先進国 | 米国           |              | 中立  | 年前半は、ドル高に加え原油安による負の影響から、冴えない経済指標や企業業績の発表が見込まれますが、年後半にかけては堅調さを取り戻すと予想します。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>米利上げ観測に伴うアジア・新興国での信用収縮。</li> <li>米景気減速の長期化。</li> </ul>         |
|       |     | 欧州           |              | やや強気  | 足元の経済指標が堅調な内容となっていること、企業がユーロ安と原油安の恩恵を受けること、更に豊富な流動性による株式市場の下支えが期待できることから、やや強含みでの推移を予想します。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>ギリシャの債務問題。</li> <li>地政学リスク（ロシア・中近東等）、テロ等ナショナリズムの台頭。</li> </ul> |
|       | 新興国 |              | 中立           | 原油安の影響が新興国により異なること、為替が対ドルで安くなることから、全体ではボックス圏の動きを予想します。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>米利上げ観測に伴うリスクオフによる新興国からの資金流出。</li> </ul>  |   |
| 債券型資産 | 国内  | <br>(債券価格動向) | 中立           | 日銀の早期追加緩和観測は後退したものの、債券市場の需給逼迫は変わっていないことから、0.30%台を中心に一定のレンジで推移すると予想します。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>利付国債入札の低調な落札結果によるボラティリティの上振れ等。</li> </ul>  |   |
|       | 先進国 | 米国           | <br>(債券価格動向) | 中立  | 米利上げ期待により、1.8%台から2.0%台前半を中心に推移すると予想します。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>早期利上げ観測の後退によるドル安等。</li> </ul>                                  |
|       |     | 欧州           | <br>(債券価格動向) | やや弱気  | ギリシャ問題により一時的に売られる局面が想定されますが、量的緩和により低位安定を見込みます。為替の対ドル安が響き、対ドル、対円ベースではマイナス・リターンになると予想します。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>ギリシャの債務問題。</li> <li>地政学リスク（ロシア・中近東等）、テロ等ナショナリズムの台頭。</li> </ul> |
|       | 新興国 | <br>(債券価格動向) | 中立           | 原油安に起因するインフレ率低下により、債券価格は多くの国で下落方向が続くと予想します。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>米利上げに伴うリスクオフによる新興国からの資金流出。</li> </ul>  |   |
| 為替    | 先進国 | 米ドル/円        |              | ドルやや強含み   | <ul style="list-style-type: none"> <li>年前半は、弱い米経済指標の発表等により1ドル120円近辺での推移が見込まれますが、年後半に見込む米国経済の回復、利上げ開始等により、年末にかけて再度円安が進むと予想します。</li> <li>米国経済の回復が遅れ、利上げが想定以上に先延ばしされることによる円高。</li> </ul> |   |
|       |     | ユーロ/円        |              | ユーロ弱含み  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ギリシャ問題の行方にも左右されるものの、量的緩和局面が継続することから、趨勢的にユーロ安水準が続くと予想します。</li> <li>ギリシャの債務問題の悪化。</li> <li>ウクライナ情勢の悪化。</li> </ul>                                |   |

- 本資料は、投資者の皆様へ「My-ラップ」へのご理解を深めていただくことを目的として作成しています。
- 掲載されている見解は、本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果を保証するものではありません。

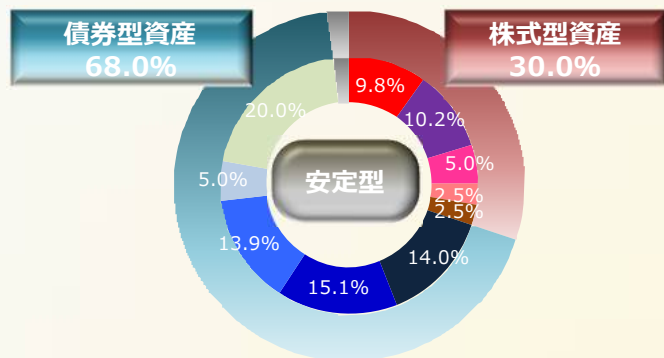
## 全体的な配分方針

基本配分比率に変更はありません。

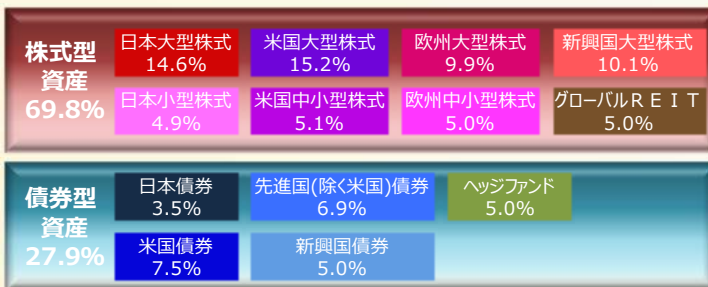
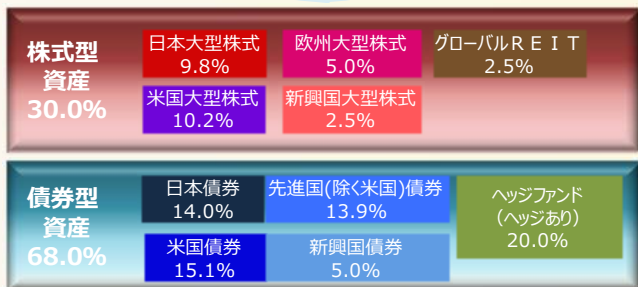
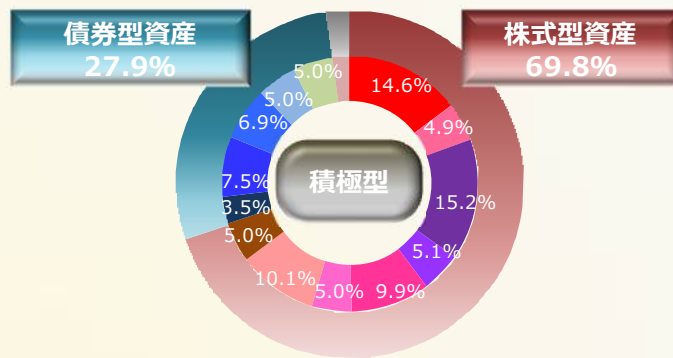
戦略的な投資比率は、引き続き、為替のユーロについて、ユーロ安（円高）基調が今後も継続する見通しが高いと判断し、ユーロ建て資産が約50%を占める“先進国（除く米国）債券”については、基本配分比率より若干低めに配分します。

※ 安定型13.9%（基本配分比率15%） ※ 積極型 6.9%（基本配分比率7.5%）

### 安定型の資産配分



### 積極型の資産配分



現金 2.1%

現金 2.3%

## 組入れファンド一覧

| 投資対象           | 組入れファンド名  | 米モーニングスター基準によるスマートベータ |
|----------------|---|-----------------------|
| 日本大型株式         | MAXIS JPX日経インデックス400上場投信                                  | ○                     |
| 日本小型株式         | 上場インデックスファンドS&P日本新興株100                                   | -                     |
| 米国大型株式         | グッゲンハイム S&P 500 イコール・ウェイトETF                              | ○                     |
| 米国中小型株式        | ファースト・トラスト・ミッド・キャップ・コア・アルファデックス ファンド                      | ○                     |
| 欧州大型株式         | ファースト・トラスト・ヨーロッパ・アルファデックス ファンド                            | ○                     |
| 欧州中小型株式        | ウイズダムツリー・ヨーロッパ・スモール・キャップ・ディビデント ファンド                      | ○                     |
| 新興国大型株式        | ウイズダムツリー・エマージング・マーケット・エクイティ・インカム ファンド                     | ○                     |
| グローバルREIT      | iシェアーズ・デベロップド・マーケット・プロパティ・イールド・UCITS ETF                  | ○                     |
| 日本債券           | MUAM 日本債券インデックスファンド（適格機関投資家限定）                            | -                     |
| 米国債券           | バンガード・インターメディアイト・ターム・ボンドETF                               | -                     |
| 先進国（除く米国）債券    | パワーシェアーズ・インターナショナル・コーポレート・ボンド ポートフォリオ                     | ○                     |
| 新興国債券          | パワーシェアーズ・エマージング・マーケット・ソブリン・デット ポートフォリオ                    | ○                     |
| ヘッジファンド        | ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンド（米ドル建てクラス外国投資証券）  | -                     |
| ヘッジファンド（ヘッジあり） | ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュートリターン・ファンド（円建て円ヘッジクラス外国投資証券） | -                     |

- 四捨五入の関係で、資産配分の合計が100%にならない場合があります。
- 本資料は、投資者の皆様へ「My-ラップ」へのご理解を深めていただくことを目的として作成しています。
- 掲載されている見解は、本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果を保証するものではありません。



| 投資対象    | 組入れファンド名  | モーニングスターレーティング |
|---------|---|----------------|
| 日本大型株式  | MAXIS JPX日経インデックス 400上場投信   | -              |
| ベンチマーク  | 〈JPX日経インデックス400〉<br>東京証券取引所の第一部、第二部、マザーズ、JASDAQを主たる市場とする普通株式等の中から時価総額、売買代金、ROE等を基に原則400銘柄を選定し算出される株価指数です。 |                |
| 運用の基本方針 | JPX日経インデックス400に連動する成果をめざして運用を行います。  |                |

|        |         |
|--------|---------|
| 基準価額   | 14,261円 |
| 純資産総額  | 895億円   |
| 期間別騰落率 |         |
| 3か月    | 10.7%   |
| 6か月    | 17.5%   |
| 1年     | 31.7%   |
| 3年     | -       |

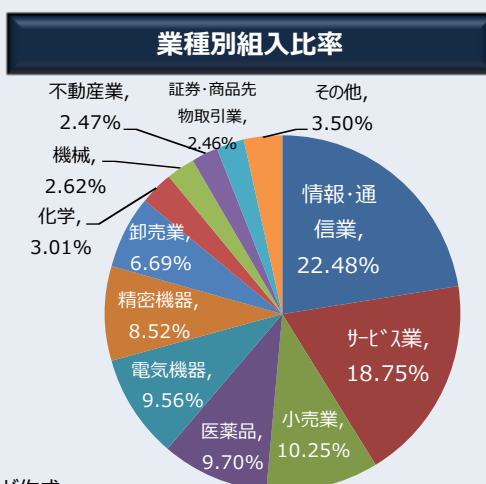
| 組入上位 5業種 |        |
|----------|--------|
| 業種       | 比率     |
| 電気機器     | 13.98% |
| 輸送用機器    | 9.49%  |
| 銀行業      | 7.80%  |
| 情報・通信業   | 6.95%  |
| 化学       | 6.83%  |

| 組入上位 5銘柄         |       |
|------------------|-------|
| 銘柄名              | 比率    |
| ファナック            | 1.65% |
| KDDI             | 1.64% |
| トヨタ自動車           | 1.63% |
| 三菱UFJフィナンシャルグループ | 1.52% |
| キャノン             | 1.48% |

基準日：2015年3月末。  
出所：各社HPよりSBIアセットマネジメントが作成。

| 投資対象    | 組入れファンド名   | モーニングスターレーティング |
|---------|--|----------------|
| 日本小型株式  | 上場インデックス ファンドS&P 日本新興株100  | -              |
| ベンチマーク  | 〈S&P日本新興株100指数〉<br>JASDAQ市場、東京証券取引所マザーズ市場、名古屋証券取引所セントレックス市場、札幌証券取引所アンビシャス市場、福岡証券取引所Q-Board市場に上場されている全銘柄のうち、時価総額や流動性などの観点から日本の新興市場を代表する上位100銘柄の株価を、時価総額比率で加重平均し指数化したものです。 |                |
| 運用の基本方針 | S&P日本新興株100指数の動きと高位に連動することを目指して運用を行います。  |                |

|        |        |
|--------|--------|
| 市場価格   | 1,080円 |
| 純資産総額  | 7.2億円  |
| 期間別騰落率 |        |
| 3か月    | 1.1%   |
| 6か月    | 0.9%   |
| 1年     | 4.7%   |
| 3年     | 97.9%  |



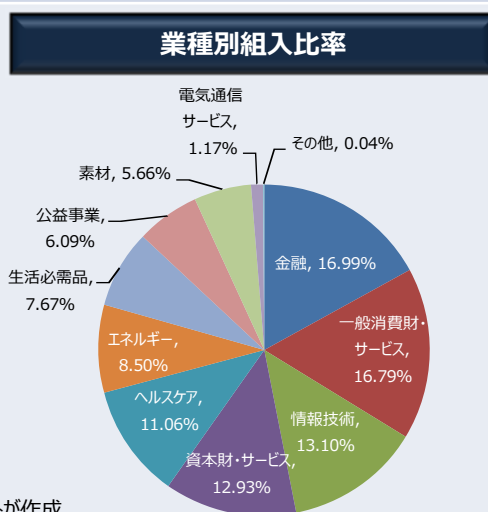
| 組入上位 5銘柄             |      |
|----------------------|------|
| 銘柄名                  | 比率   |
| ガンホー・オンライン・エンターテイメント | 6.2% |
| 日本マクドナルドホールディングス     | 5.8% |
| ミクシィ                 | 5.7% |
| 第一興商                 | 5.6% |
| ナカニシ                 | 3.9% |

基準日：2015年3月末。  
出所：各社HPよりSBIアセットマネジメントが作成。



| 投資対象    | 組入れファンド名   | モーニングスターレーティング |
|---------|--|----------------|
| 米国大型株式  | グッゲンハイム S&P 500 イコール・ウエートETF   | ★★★★★          |
| ベンチマーク  | 〈S&P 500 イコール・ウエート・インデックス〉<br>S&P500種株価指数採用銘柄に「等比率」で投資を行う指数です。                       |                |
| 運用の基本方針 | S&P 500 イコール・ウエート・インデックスのリターンを反映するトータル・リターン（キャピタル・リターンおよびインカム・リターンを含む。）をめざして運用を行います。 |                |

| 市場価格   | \$81.61- |
|--------|----------|
| 純資産総額  | 112億米ドル  |
| 期間別騰落率 |          |
| 3か月    | 1.7%     |
| 6か月    | 7.8%     |
| 1年     | 12.7%    |
| 3年     | 63.7%    |



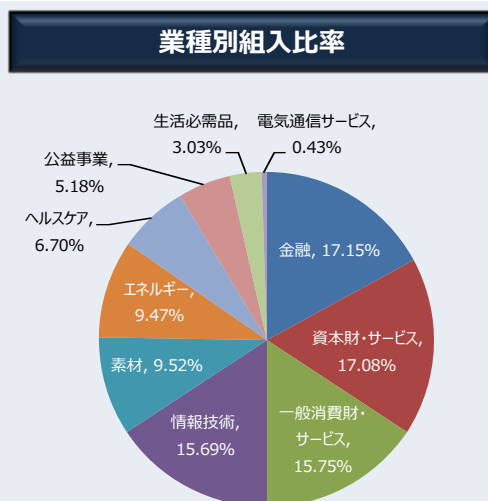
### 組入上位 5銘柄

| 銘柄名                  | 比率    |
|----------------------|-------|
| KRAFT FOODS GROU     | 0.28% |
| ALTERA               | 0.24% |
| RANGE RESOURCES CORP | 0.23% |
| RED HAT, INC         | 0.23% |
| CBRE Group Inc.      | 0.22% |

基準日：2015年3月末。  
出所：各社HPよりSBIアセットマネジメントが作成。

| 投資対象    | 組入れファンド名   | モーニングスターレーティング |
|---------|--|----------------|
| 米国中小型株式 | ファースト・トラスト・ミッド・キャップ・コア・アルファデックスファンド  | ★★★            |
| ベンチマーク  | 〈ディファインド・ミッド・キャップ・コア・インデックス〉<br>米国の中型株をバリュー・グロース・スコアで分類し、当該スコアの上位75%の銘柄（約300銘柄）で構成された指数です。 |                |
| 運用の基本方針 | ディファインド・ミッド・キャップ・コア・インデックスのリターンを反映するトータル・リターン（キャピタル・リターンおよびインカム・リターンを含む。）をめざして運用を行います。     |                |

| 市場価格   | \$54.78- |
|--------|----------|
| 純資産総額  | 9.2億米ドル  |
| 期間別騰落率 |          |
| 3か月    | 3.6%     |
| 6か月    | 9.3%     |
| 1年     | 7.0%     |
| 3年     | 52.8%    |



### 組入上位 5銘柄

| 銘柄名                       | 比率    |
|---------------------------|-------|
| Orbital ATK Inc.          | 0.79% |
| California Resources Corp | 0.76% |
| Centen Corporation        | 0.74% |
| Skyworks Solutions Inc.   | 0.74% |
| SM Energy Company         | 0.73% |

基準日：2015年3月末。  
出所：各社HPよりSBIアセットマネジメントが作成。

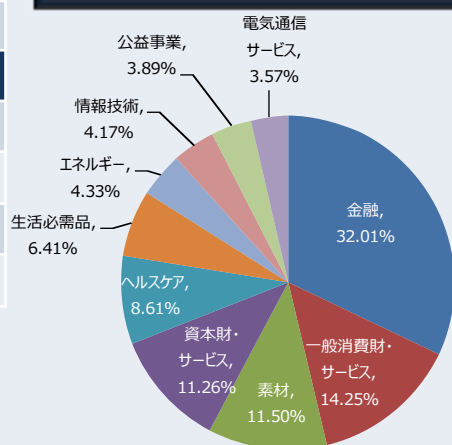




| 投資対象    | 組入れファンド名   | モーニングスターレーティング |
|---------|--|----------------|
| 欧州大型株式  | ファースト・トラスト・ヨーロッパ・アルファデックスファンド  | ★★★            |
| ベンチマーク  | 〈ディファインド・ヨーロッパ・インデックス〉<br>S&P ヨーロッパ BMI ユニバースからグロースおよびバリューの2つのファクターで選別した指数です。    |                |
| 運用の基本方針 | ディファインド・ヨーロッパ・インデックスのリターンを反映するトータル・リターン（キャピタル・リターンおよびインカム・リターンを含む。）をめざして運用を行います。 |                |

| 市場価格   | \$31.36- |
|--------|----------|
| 純資産総額  | 3.4億米ドル  |
| 期間別騰落率 |          |
| 3か月    | 5.5%     |
| 6か月    | 1.3%     |
| 1年     | -11.5%   |
| 3年     | 33.3%    |

### 業種別組入比率



### 組入上位 5カ国

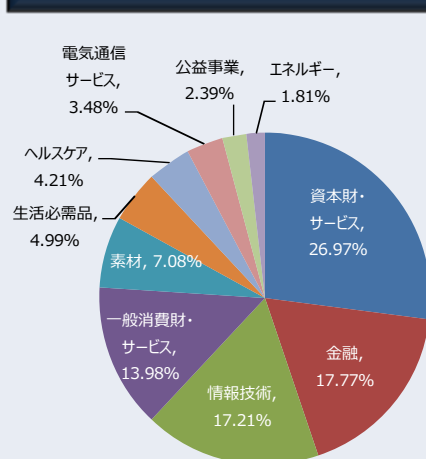
| 国名     | 比率     |
|--------|--------|
| 英国     | 26.34% |
| ドイツ    | 12.12% |
| フランス   | 11.99% |
| スウェーデン | 8.71%  |
| スイス    | 7.33%  |

基準日：2015年3月末。  
出所：各社HPよりSBIアセットマネジメントが作成。

| 投資対象    | 組入れファンド名   | モーニングスターレーティング |
|---------|--|----------------|
| 欧州中小型株式 | ウィズダムツリー・ヨーロッパ・スモール・キャップ・ディビデンドファンド  | ★★★★★          |
| ベンチマーク  | 〈ウィズダムツリー・ヨーロッパ・スモール・キャップ・ディビデンド・インデックス〉<br>欧州の中小型株（約350銘柄）で構成され配当金を基にウエイト付けされた指数です。               |                |
| 運用の基本方針 | ウィズダムツリー・ヨーロッパ・スモール・キャップ・ディビデンド・インデックスのリターンを反映するトータル・リターン（キャピタル・リターンおよびインカム・リターンを含む。）をめざして運用を行います。 |                |

| 市場価格   | \$56.19- |
|--------|----------|
| 純資産総額  | 8.5億米ドル  |
| 期間別騰落率 |          |
| 3か月    | 8.1%     |
| 6か月    | 6.5%     |
| 1年     | -8.7%    |
| 3年     | 59.2%    |

### 業種別組入比率



### 組入上位 5カ国

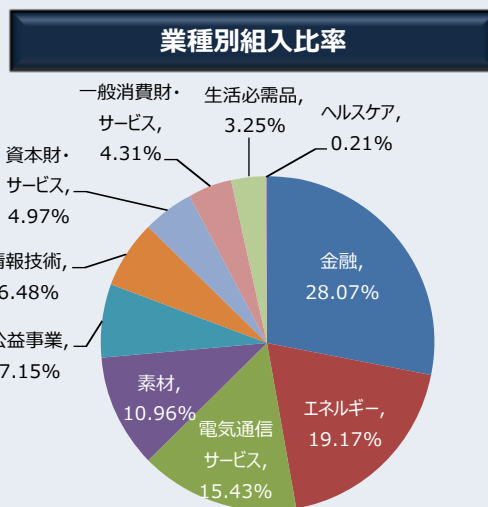
| 国名     | 比率     |
|--------|--------|
| 英国     | 32.16% |
| スウェーデン | 14.85% |
| イタリア   | 10.20% |
| ドイツ    | 8.51%  |
| フィンランド | 7.50%  |

基準日：2015年3月末。  
出所：各社HPよりSBIアセットマネジメントが作成。



| 投資対象    | 組入れファンド名  | モーニングスターレーティング |
|---------|---|----------------|
| 新興国大型株式 | ウィズダムツリー・エマージング・マーケット・エクイティ・インカムファンド  | ★★             |
| ベンチマーク  | 〈ウィズダムツリー・エマージング・マーケット・エクイティ・インカム・インデックス〉<br>新興国の高配当株（約300銘柄）で構成された指数です。                            |                |
| 運用の基本方針 | ウィズダムツリー・エマージング・マーケット・エクイティ・インカム・インデックスのリターンを反映するトータル・リターン（キャピタル・リターンおよびインカム・リターンを含む。）をめざして運用を行います。 |                |

| 市場価格   | \$42.76- |
|--------|----------|
| 純資産総額  | 21.6億米ドル |
| 期間別騰落率 |          |
| 3か月    | 0.8%     |
| 6か月    | -10.1%   |
| 1年     | -9.5%    |
| 3年     | -16.7%   |



### 組入上位 5カ国

| 国名    | 比率     |
|-------|--------|
| 中国    | 21.38% |
| ロシア   | 18.42% |
| 台湾    | 13.36% |
| 南アフリカ | 10.89% |
| ブラジル  | 8.29%  |

基準日：2015年3月末。  
出所：各社HPよりSBIアセットマネジメントが作成。

| 投資対象      | 組入れファンド名   | モーニングスターレーティング |
|-----------|--|----------------|
| グローバルREIT | iシェアーズ・ディベロップド・マーケット・プロパティ・イールド・UCITS ETF  | -              |
| ベンチマーク    | 〈FTSE EPRA/NAREITディベロップド・デビデンド・プラス・インデックス〉<br>先進国の高配当利回りREIT（含む日本、約270銘柄）で構成された指数です。                 |                |
| 運用の基本方針   | FTSE EPRA/NAREITディベロップド・デビデンド・プラス・インデックスのリターンを反映するトータル・リターン（キャピタル・リターンおよびインカム・リターンを含む。）をめざして運用を行います。 |                |

| 市場価格   | \$25.77- |
|--------|----------|
| 純資産総額  | 30.0億米ドル |
| 期間別騰落率 |          |
| 3か月    | 3.0%     |
| 6か月    | 13.5%    |
| 1年     | 18.0%    |
| 3年     | 39.5%    |

### 組入上位 5銘柄

| 銘柄名                           | 比率    |
|-------------------------------|-------|
| SIMON PROPERTY GROUP REIT INC | 5.32% |
| PUBLIC STORAGE REIT           | 2.50% |
| EQUITY RESIDENTIAL REIT       | 2.43% |
| HEALTH CARE REIT INC          | 2.34% |
| UNIBAIL-RODAMCO SE REIT       | 2.29% |

### 組入上位 5カ国

| 国名      | 比率     |
|---------|--------|
| 米国      | 58.14% |
| 香港      | 7.44%  |
| オーストラリア | 6.58%  |
| 日本      | 5.98%  |
| 英国      | 4.78%  |

基準日：2015年3月末。  
出所：各社HPよりSBIアセットマネジメントが作成。



| 投資対象    | 組入れファンド名  | モーニングスターレーティング |
|---------|---|----------------|
| 日本債券    | MUAM日本債券インデックスファンド（適格機関投資家限定）   | -              |
| ベンチマーク  | 〈NOMURA-BPI総合インデックス〉<br>国内で発行された一定基準を満たす公募利付債券を対象に、インカム収入を考慮した時価総額ベースで算出する指数です。 |                |
| 運用の基本方針 | 日本債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的にNOMURA-BPI総合インデックスと連動する投資成果をめざして運用を行います。     |                |

| 市場価格   | 11,823円 |
|--------|---------|
| 純資産総額  | 1,300億円 |
| 期間別騰落率 |         |
| 3カ月    | -0.5%   |
| 6カ月    | 1.6%    |
| 1年     | 2.8%    |
| 3年     | 6.9%    |

| 種類別組入上位 |        |
|---------|--------|
| 種類      | 比率     |
| 国債      | 81.00% |
| 地方債     | 6.66%  |
| 事業債     | 6.16%  |
| 政府保証債   | 3.48%  |
| MBS     | 1.28%  |

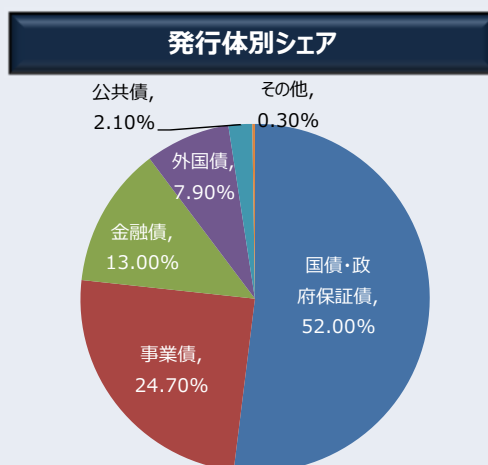
| 格付け分布 |        |
|-------|--------|
| 格付種類  | 比率     |
| AAA格  | 1.28%  |
| AA格   | 2.45%  |
| A格    | 96.20% |
| BBB格  | 0.10%  |
| BB格以下 | 0.23%  |

基準日：2015年3月末。  
出所：各社HPよりSBIアセットマネジメントが作成。

※R&I社、JCR社、S&P社、Moody's社のうち、最も低い格付けを使用。

| 投資対象    | 組入れファンド名  | モーニングスターレーティング |
|---------|---|----------------|
| 米国債券    | バンガード・インターメディアイト・ターム・ボンドETF   | ★★★★★          |
| ベンチマーク  | 〈バークレイズ米国 5-10年・ガバメント/クレジット・フロート・アジャステッド・ボンドインデックス〉<br>米国の残存期間5年から10年の国債や社債等（約2,000銘柄）で構成された指数です。 |                |
| 運用の基本方針 | バークレイズ 5-10年・ガバメント/クレジット・ボンド・インデックスのリターンを反映するトータル・リターン（キャピタル・リターンおよびインカム・リターンを含む。）をめざして運用を行います。   |                |

| 市場価格   | \$86.07- |
|--------|----------|
| 純資産総額  | 57億米ドル   |
| 期間別騰落率 |          |
| 3カ月    | 2.3%     |
| 6カ月    | 4.3%     |
| 1年     | 7.0%     |
| 3年     | 12.39%   |



| 格付け分布           |       |
|-----------------|-------|
| 格付種類            | 比率    |
| U.S. Government | 51.9% |
| Aaa             | 3.4%  |
| Aa              | 4.9%  |
| A               | 17.1% |
| Baa             | 22.7% |

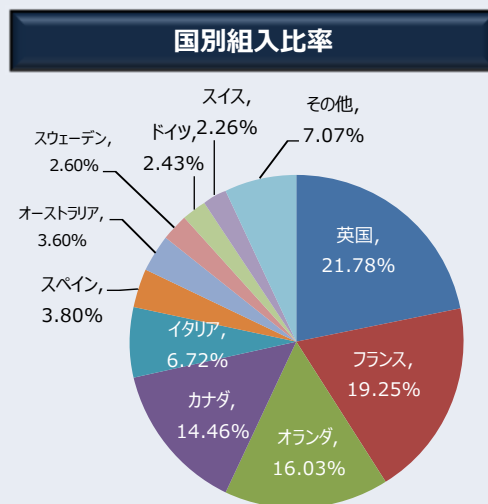
※Fitch社、S&P社、Moody's社の3社の格付けのうち、中位の格付けを使用。  
ただし2社しか採取出来ない場合は低い格付け、1社しか採取出来ない場合はその格付けを使用。  
また、国債・政府保証債・政府モーゲージ債は「U.S. Government」として表示。

基準日：2015年3月末。  
出所：各社HPよりSBIアセットマネジメントが作成。



| 投資対象        | 組入れファンド名  | モーニングスターレーティング |
|-------------|---|----------------|
| 先進国（除く米国）債券 | パワーシェアーズ・インターナショナル・コーポレート・ボンドポートフォリオ  | ★★★            |
| ベンチマーク      | 〈S&P インターナショナル・コーポレート・ボンド・インデックス〉先進10ヶ国（G10）のうち、米国を除いた国の通貨で発行された投資適格社債（約400銘柄）で構成された指数です。   |                |
| 運用の基本方針     | S&P インターナショナル・コーポレート・ボンド・インデックスのリターンを反映するトータル・リターン（キャピタル・リターンおよびインカム・リターンを含む。）をめざして運用を行います。 |                |

| 市場価格   | \$26.43- |
|--------|----------|
| 純資産総額  | 2.2億米ドル  |
| 期間別騰落率 |          |
| 3か月    | -6.4%    |
| 6か月    | -7.9%    |
| 1年     | -9.6%    |
| 3年     | 3.1%     |



### 格付け分布

| 格付種類      | 比率     |
|-----------|--------|
| AAA格      | 0.54%  |
| AA格       | 13.18% |
| A格        | 45.80% |
| BBB格      | 35.41% |
| Not Rated | 5.07%  |

※S&P社の格付けで表示。

基準日：2015年3月末。  
出所：各社HPよりSBIアセットマネジメントが作成。

| 投資対象    | 組入れファンド名  | モーニングスターレーティング |
|---------|---|----------------|
| 新興国債券   | パワーシェアーズ・エマージング・マーケット・ソブリン・デットポートフォリオ   | ★★★★★          |
| ベンチマーク  | 〈DBIマージング・マーケットUSDリキッド・バランスド・インデックス〉米ドル建て新興国債に国・地域別に「等比率」で投資を行う指数です。                          |                |
| 運用の基本方針 | DBIマージング・マーケットUSDリキッド・バランス・インデックスのリターンを反映するトータル・リターン（キャピタル・リターンおよびインカム・リターンを含む。）をめざして運用を行います。 |                |

| 市場価格   | \$28.46- |
|--------|----------|
| 純資産総額  | 24.4億米ドル |
| 期間別騰落率 |          |
| 3か月    | 2.2%     |
| 6か月    | 2.2%     |
| 1年     | 6.3%     |
| 3年     | 16.5%    |

### 組入上位 5カ国

| 国名    | 比率    |
|-------|-------|
| ロシア   | 3.89% |
| ベネズエラ | 3.66% |
| ラトビア  | 3.66% |
| ブラジル  | 3.66% |
| パキスタン | 3.64% |

### 格付け分布

| 格付種類 | 比率     |
|------|--------|
| AA格  | 3.57%  |
| A格   | 18.13% |
| BBB格 | 40.51% |
| BB格  | 16.77% |
| B格   | 14.29% |
| CCC格 | 6.73%  |

※S&P社の格付けで表示。

基準日：2015年3月末。  
出所：各社HPよりSBIアセットマネジメントが作成。

|                 | 組入れファンド名   |
|-----------------|--|
| ヘッジファンド         | ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンド<br>(米ドル建てクラス外国投資証券)   |
| ヘッジファンド (ヘッジあり) | ニューバーガー・バーマン・グローバル・ボンド・アブソリュート・リターン・ファンド<br>(円建て円ヘッジクラス外国投資証券) |

## 【運用状況(2015年1-3月期)】

米国経済の回復傾向が継続する状況下では、現在の長期金利の水準は持続不可能な程低いと考えており、米国国債については引き続き弱気の見通しを維持しました。一方で、非米国セクターについては、欧州中央銀行（ECB）の量的金融緩和政策（QE）が支援材料になると考えられる欧州を中心に強気の見通しを堅持しました。また、ハイ・イールド債、新興国債などは引き続きスプレッド（国債に対する利回り格差）が魅力的な水準にあることから、強気の見通しを維持しました。当四半期の米ドル・ベースのリターンは-0.39%（報酬等控除後）となりました。主なパフォーマンス要因は、以下の通りです。

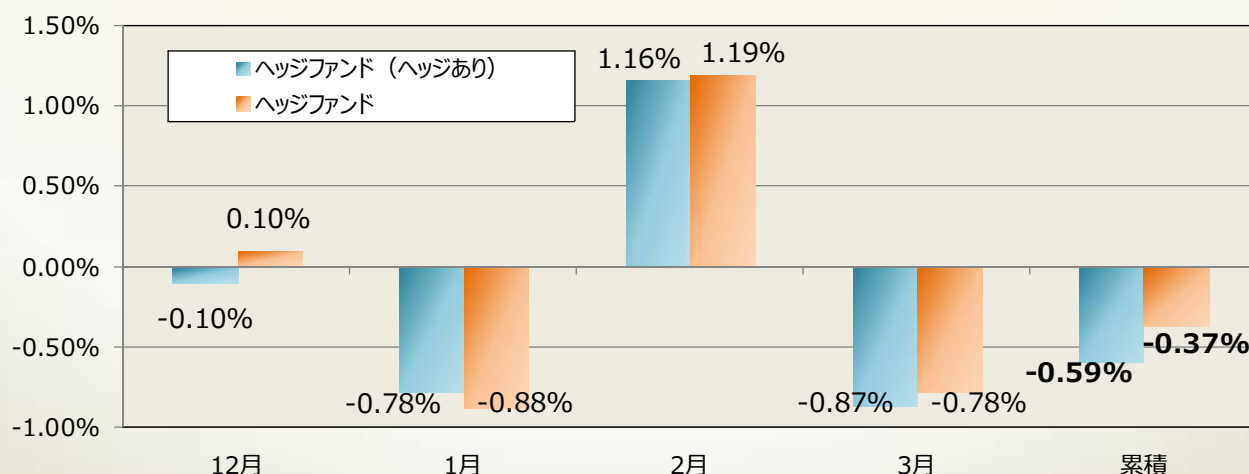
|        |  |
|--------|--|
| プラス要因  | <ul style="list-style-type: none"> <li>オーストラリア、ニュージーランド、英国などの金利低下を見込んだポジション</li> <li>米ドル建て新興国債券、ハイ・イールド社債などスプレッド・セクターの買い建て</li> <li>キャリー効果※（直近で2.7%程度の利回り水準を維持）</li> </ul> |
| マイナス要因 | <ul style="list-style-type: none"> <li>ドイツ、カナダなどの金利上昇を見込んだポジション</li> <li>通貨戦略（スイス・フランの売り持ち、ノルウェー・クローネ及びスウェーデン・クローナの買い持ち）</li> </ul>  |

※クーポン（利子）の受け取りによるインカム・ゲイン、債券価格の上昇によるキャピタル・ゲイン等

## 【市場見通し】

投資家は米連邦準備理事会（FRB）の次の動きを予測しようと試みるため、市場の変動率が今後数カ月間は高止まりした状態が続く可能性があります。この様な環境下で、今後FRBは、金融政策の正常化に着手する時期を経済指標に基づいて決定すると予測します。こうした予測を踏まえて、保守的なデュレーション調整を行いながらも、投資妙味が高いと考えられる新興国債券、ハイ・イールド債券などスプレッド・セクターの組入比率を高く維持する方針です。

## 月別のリターン状況



出所：ニューバーガー・バーマンのレポートをベースに、SBIアセットマネジメントが作成。

## 基準価額の変動要因

本ファンドは、投資信託証券への投資を通じて国内外の有価証券等を実質的な投資対象としますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産には為替変動リスクもあります。したがって、本ファンドは投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。本ファンドに生じた利益及び損失は、すべて投資者に帰属します。本ファンドの基準価額は、主に以下のリスクにより変動し、損失を生じるおそれがあります。ただし、基準価額の変動要因は以下に限定されるものではありません。

## 主な変動要因

|                      |   |
|----------------------|---|
| 資産配分リスク              | 資産配分リスクとは、複数資産への投資（資産配分）を行った場合に、投資成果の悪い資産への配分が大きかったため、投資全体の成果も悪くってしまうリスクをいいます。本ファンドは、投資対象ファンドへの投資を通じてわが国及び海外株式・債券・オルタナティブ資産（ヘッジファンド・コモディティ、リート（不動産投資信託））等、さまざまな資産クラスの金融商品に投資を行いますが、投資比率が高い資産の価値が下落した場合や、複数の資産の価値が同時に下落した場合、本ファンドの基準価額はより大きく影響を受け損失を被ることがあります。   |
| 株価変動リスク              | 一般に株価は経済・政治情勢や発行企業の業績等の影響を受け変動しますので、投資対象ファンドが組入れる株式の価格が変動し、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。   |
| 為替変動リスク              | 為替レートは、各国・地域の金利動向、政治・経済情勢、為替市場の需給その他の要因により大幅に変動することがあります。組入外貨建資産について、当該外貨の為替レートが円高方向にすすんだ場合、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。  |
| 債券価格変動リスク            | 債券（公社債等）は、国内外の経済・政治情勢、市場環境・需給等を反映して価格が変動します。また、債券価格は金利変動による影響を受け、一般に金利が上昇した場合には債券価格は下落します。これらの影響により債券の価格が変動した場合、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。  |
| リート（不動産投資信託）の価格変動リスク | 一般にリート（不動産投資信託）が投資対象とする不動産の価値及び当該不動産から得る収入は、当該国または国際的な景気、経済、社会情勢等の変化等により変動します。リート（不動産投資信託）の価格及び分配金がその影響を受け下落した場合、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。   |
| ヘッジファンドに投資するリスク      | 一般にヘッジファンドとは、運用会社が独自の運用手法によって株式、債券等の有価証券および各種派生商品（デリバティブ）等へ投資を行います。デリバティブ取引は、取引の相手方（カウンターパーティ）の倒産などにより、当初の契約通りの取引を実行できずに損失を被る可能性や、種類によっては原資産の価格変動以上に価格が変動する可能性、取引を決済する場合に理論価格よりも大幅に不利な条件でしか反対売買ができなくなる可能性や反対売買そのものができなくなる可能性等があり、その結果、ファンドの基準価額が下落するおそれがあります。また、運用者の運用能力に大きく依存する場合があります。市場の動向にかかわらず損失が発生する可能性があります。 |
| コモディティ投資リスク          | 一般にコモディティ価格は商品の需給や金利変動、天候、景気、農業生産、政治・経済情勢及び政策等の影響を受け変動します。これらにより、本ファンドの基準価額は影響を受け損失を被ることがあります。  |
| カントリーリスク             | 投資対象ファンドが組入れる金融商品等の発行国の政治・経済・社会情勢の変化で金融・証券市場が混乱し、金融商品等の価格が大きく変動する可能性があります。一般に新興国市場は、市場規模、法制度、インフラなどが限定的なこと、価格変動性が大きいこと、決済の効率性が低いことなどから、当該リスクが高くなります。  |
| 信用リスク                | 投資対象ファンドが組入れる金融商品等の発行体が経営不安や倒産等に陥った場合に資金回収ができなくなるリスクや、それが予想される場合にその金融商品等の価格下落で損失を被る可能性があります。また、金融商品等の取引相手方にデフォルト（債務不履行）が生じた場合等、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。   |
| 流動性リスク               | 投資対象ファンドが組入れる金融商品等の市場規模が小さく取引量が限られる場合などには、機動的に売買できない可能性があります。また、保有する金融商品等が期待された価格で処分できず、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。  |

## その他の留意点

- 本ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。
- 収益分配金の水準は、必ずしも計算期間における本ファンドの収益の水準を示すものではありません。
- 投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払い戻しに相当する場合があります。
- 収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。

## リスクの管理体制

委託会社では、ファンドのパフォーマンスの分析及び運用リスクの管理をリスク管理関連の各種委員会を設けて行っています。なお、デリバティブ取引については、社内規則に基づいて投資方針に則った運用が行われているかを日々モニタリングしています。

## お申込みメモ

|                   |  |
|-------------------|--|
| 購入単位              | 販売会社がそれぞれ定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。  |
| 購入価額              | 当初申込期間：1口あたり1円<br>継続申込期間：購入申込受付日の翌営業日の基準価額<br>(ファンドの基準価額は1万口あたりで表示しています。)  |
| 購入代金              | 販売会社が定める期日までにお支払いください。詳しくは販売会社にお問い合わせください。   |
| 換金単位              | 販売会社がそれぞれ定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。  |
| 換金価額              | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差引いた価額とします。   |
| 換金代金              | 換金申込受付日から起算して7営業日目以降のお支払いとなります。  |
| 購入・換金申込受付不可日      | 次のいずれかに該当する場合は、購入・換金のお申込みは受け付けしないものとします。<br>ニューヨークの証券取引所の休業日、ロンドン証券取引所の休業日、シカゴマーカンタイル取引所の休業日、ニューヨークの商業銀行の休業日、ロンドンの商業銀行の休業日           |
| 申込締切時間            | 原則として午後3時までに販売会社が受け付けた分を当日のお申込みとします。<br>なお、受付時間を過ぎてからのお申込みは翌営業日の受付分として取扱います。<br>※受付時間は販売会社によって異なることもありますのでご注意ください。                   |
| 購入の申込期間           | 当初申込期間：平成26年11月28日（金）～平成26年12月10日（水）<br>継続申込期間：平成26年12月11日（木）～平成28年3月15日（火）<br>※継続申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。            |
| 換金制限              | ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口解約には制限を設ける場合があります。   |
| 購入・換金申込受付の中止及び取消し | 金融商品取引所等における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金（解約）の申込の受付を中止すること及びすでに受け付けた購入・換金（解約）の申込の受付を取消す場合があります。                              |
| 信託期間              | 無期限（設定日：平成26年12月11日（木））  |
| 繰上償還              | 次の場合等には、信託期間を繰り上げて償還となる場合があります。<br>・各ファンドについて、ファンドの受益権の残存口数が10億口を下回るようになった場合<br>・ファンドを償還させることが受益者のために有利であると認めるとき<br>・やむを得ない事情が発生したとき |
| 決算日               | 毎年12月15日（休業日の場合は翌営業日）  |
| 収益分配              | 年1回決算を行い、収益分配方針に基づき分配を行います。<br>ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。  |
| 信託金の限度額           | 各ファンドとも信託金の限度額は5,000億円です。  |
| 公告                | 委託会社が投資者に対して行う公告は、日刊工業新聞に掲載されます。   |
| 運用報告書             | ファンドの毎決算時及び償還時に交付運用報告書を作成し、販売会社よりお届けします。   |
| 課税関係              | 課税上は株式投資信託として取扱われます。<br>公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。<br>配当控除、益金不算入制度の適用はありません。<br>※税制が改正された場合には、変更となる場合があります。                      |

## ファンドの費用

### ●投資者が直接的に負担する費用

|         |  |
|---------|--|
| 購入時手数料  | 購入申込金額に <b>3.24% (税込)</b> を上限として販売会社が定める手数料率を乗じて得た金額とします。      |
| 信託財産留保額 | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して <b>0.1%</b> を乗じて得た額を、ご換金（解約）時にご負担いただきます。 |

### ●投資者が信託財産で間接的に負担する費用

|                       |   |                           |                             |  |
|-----------------------|---|---------------------------|-----------------------------|--|
| 運用管理費用<br>(信託報酬)      | ファンドの日々の純資産総額に <b>年1.35% (税抜:年1.25%)</b> を乗じて得た金額とします。運用管理費用（信託報酬）の配分は下記の通りとします。なお、当該報酬は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日（休業日の場合は翌営業日）及び毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。                      |                           |                             |  |
|                       |   | My-ラップ（安定型）               | My-ラップ（積極型）                 |  |
|                       | 運用管理費用（信託報酬）  | <b>年1.35% (税抜:年1.25%)</b> |                             |  |
|                       | 内 訳   | 委託会社                      | <b>年0.567% (税抜:年0.525%)</b> |  |
|                       |   | 販売会社                      | <b>年0.756% (税抜:年0.7%)</b>   |  |
|                       |   | 受託会社                      | <b>年0.027% (税抜:年0.025%)</b> |  |
| 各ファンドの投資対象ファンドの信託報酬※1 | <b>0.357%</b>   | <b>0.436%</b>             |                             |  |
| 実質的な負担（概算値）※2         | <b>1.707%</b>   | <b>1.786%</b>             |                             |  |
| その他の費用<br>及び手数料       | ファンドの監査費用、有価証券売買時にかかる売買委託手数料、信託事務の処理等に要する諸費用、開示書類等の作成費用等（有価証券届出書、目論見書、有価証券報告書、運用報告書等の作成・印刷費用等）が信託財産から差引かれます。なお、これらの費用は、監査費用を除き、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。 |                           |                             |  |

※当該費用及び手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

## ファンドの関係法人

|      |   |   |
|------|---|---|
| 委託会社 | <b>SBIアセットマネジメント株式会社</b><br>金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第311号<br>加入協会 / 一般社団法人 投資信託協会、<br>一般社団法人 日本投資顧問業協会 | 信託財産の運用指図、投資信託説明書（目論見書）および運用報告書の作成等を行います。 |
| 受託会社 | <b>三菱UFJ信託銀行株式会社</b>  | ファンド財産の保管・管理等を行います。                       |
| 販売会社 | <b>株式会社SBI証券</b><br>金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第44号<br>加入協会 / 日本証券業協会、<br>一般社団法人金融先物取引業協会                 | 受益権の募集・販売の取扱い及びこれらに付随する業務を行います。           |